

第1回 高齢化と重度化を迎えた今 知的に障害がある人の 地域生活 について 考える

利用者の高齢化問題は、それと同時に親の高齢化という問題もあわせ持っています。親や家族から今までどおりのケアを受けられなくなったとき、知的当事者は、これまでの生活を継続することが困難になってきます。そうした状況の中、当初は、卒後の行き場、働く場である作業所からはじまった活動も、いよいよ知的当事者の生活の支援に踏みこまざるをえません。まずは今現在、親や家族から離れてどんな生活・暮らし方があるのかを学び、そこからこれからの取り組みについて共に考えましょう。

日にち 2014年11月8日(土)

時間 13:30～16:00 (13:00 開場)

会場 クリエイトホール 10階 第2学習室
入場無料 事前申し込みは不要です

【報告者(予定)】

■グループホームでの生活

NP0 法人にんじんの家 田坂裕子さん

■福祉ホームでの生活

NP0 法人結の会 中川 恭さん

■ルームシェアという生活

NP0 法人若駒ライフサポート 大須賀裕子さん